

Laboratoires Dujardin-Salleron (デュジャルダン・サレロン研究所) は研究所向けや品質管理の器具・薬品を提供するフランスの会社で、150 年以上の歴史を持つ。ヨーロッパはもとより、アメリカ、チリ、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランドなど世界のワイン生産国で、デュジャルダン・サレロンの機器は 100 年以上使用されています。

自動 SO₂ 測定器 Iodolyser (アイオドライザー)

NEW GENERATION



自動 SO₂ 測定器
Iodolyser
Ref. 119650

姉妹機
・半自動 SO₂ 測定器
Sufilyser
Ref. 119550



NEW GENERATION

姉妹機
・自動の総酸と揮発酸の測定器
Titalyser
Ref. 115550



NEW GENERATION



> サンプル液を準備



> フリー-SO₂ か
トータル SO₂
かを選択



> スイッチオン
で自動攪拌と
自動滴定開始



> SO₂ 量が
mg/L でデジタル
表示

特徴概略：

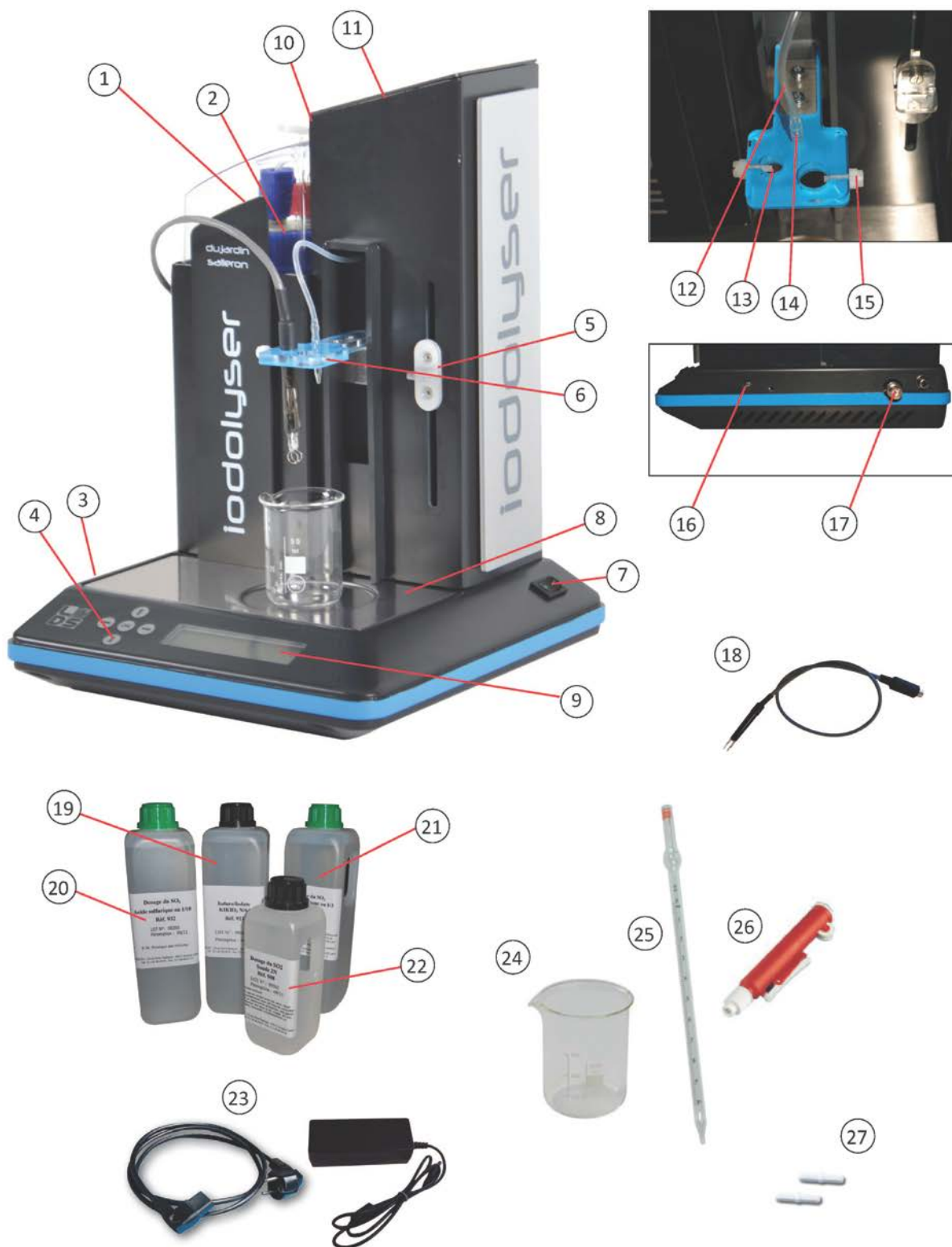
- フリーとトータルの SO₂ が誰でも簡単に測定でき、すぐにデジタル表示します。サンプル液はマグネティック・ステアラーで自動的に攪拌。測定原理：ヨウ素酸カリウムによる滴定状態を、プラチナ電極で電流により測定し、中和で自動停止、滴定量から SO₂ を換算してデジタル表示。デュジャルダン・サレロン研究所の定番機。
- 亜硫酸測定は、法的正式には国税が定める「ランキン法」で行います。アイオドライザーは「**ヨード滴定=リッパ法**」。リッパ法はタンニンやアスコルビン酸の影響を受けていくらかの差が出るのは事実ですが、ランキン法による結果とワインの種類ごとに比較していけばその差の感覚がつかめるようになります。アイオドライザーは、色の濃いワインでも再現性がよく、**信頼性の高い結果が非常に短時間に得られるので、世界のワイン醸造現場で広く実用されています。**
- 滴定のためにプラスチックポンプを使う他社製品がありますが、デュジャルダン・サレロンのアイオドライザーは、シリンジと step-by-step motor を使っているので正確な滴定が出来ることが特徴。

測定に必要な薬品 4 種：

- フリー-SO₂ の測定に必要なもの：「硫酸 1/3」
- トータル SO₂ の測定に必要なもの：「2N 水酸化ナトリウム」と「硫酸 1/10」
- 滴定に必要なもの：「ヨウ素酸カリウム(KIKIO3) N/64」
- 薬品の補充について：「硫酸 1/3」「硫酸 1/10」「2N 水酸化ナトリウム」は日本の薬品メーカーの調整済み試薬で問題ありません。滴定用「ヨウ素酸カリウム(KIKIO3) N/64」についてはその精度が非常に重要ですので LDS 社の純正品を推奨します。(有効期間 6 ヶ月、開封後 3 ヶ月)

付属品:

- AC アダプターと日本の 100V のためのコンセント
- 必要なガラス容器など、この写真に記載するもの一式
- 約 100 回の測定に必要な純正薬品 4 種 (500 ml 「ヨウ素酸カリウム(KIKIO3) N/64」、500 ml 「硫酸 1/3」、500 ml 「硫酸 1/10」、250 ml 「2N 水酸化ナトリウム」)



* 価格は、為替レートの変動などにより価格を変更することがあります。

以上 (2013/11/28-14/04/30/tk)